

# 地域の達人 紹介します!

高浜市では、生涯学習基本構想のもと、学びを通じた人づくり・地域づくりを進めています。「地域の達人」と称して、地域で活動をしているいろいろなジャンルの達人の活躍する姿をより多くの方に知ってもらい、生涯学習のネットワークを広げていくため、毎月15日号で紹介しています。



☆地域の達人とは…高浜市に在住、在勤、在学している方で、いろいろな特技や専門分野を持った方。

## 鉄道模型の達人 みす の て る ひ さ 水野 輝久さん(田戸町在住)

### ◆鉄道模型に興味を持ったきっかけは何でしょうか?

父親が名古屋鉄道に勤務していたので、子どものころから鉄道には馴染みがありました。本格的に鉄道に関心を持ち出したのは大学のころからです。お金はないけど時間はあったから、均一周遊券を買って鈍行や急行に乗って、鉄道の写真を撮っていました。その後、思うところあって鉄道写真をやめて、鉄道模型づくりを始めました。



▲水野輝久さん

### ◆鉄道模型の魅力は何でしょうか?

鉄道模型には複数の規格があるのですが、Nゲージ(レール幅が9mm)という規格の模型は皆さんにも馴染みがあるので、ジオラマを作って大人も子どもも気軽に楽しめます。よりサイズの大きいHOゲージ(レール幅が16.5mm)という規格は、材料から工具類を使って自分で作れるのが楽しいですね。また、保育園のイベントにNゲージのジオラマを持って行っていますが、疾走する模型を子どもたちが目を輝かせて見ているのが印象的だと思います。

### ◆「ざっくばらんなカフェ田戸町店」にはジオラマがありますよね。

「ざっくばらんなカフェ田戸町店」は地域の皆さんが気軽に利用できる場所で、Nゲージの模型を走らせる畳2.5枚ほどの大きさのジオラマがあります。自分の模型を持ってきて走らせたり、持っていないでもカフェにある車両を走らせたりできます。模型だけでなく、汽車や電車の写真も飾っているので、興味があれば色々とおもしろい話もできると思いますよ。



▲奥がHOゲージ、手前がNゲージ

### ◆これから鉄道模型を始めてみたいと思う方に向けてアドバイスをお願いします。

初めから大きいジオラマを考えると辛いので、例えば、60×90cmのスケールのジオラマを作って始めてはどうでしょうか。このサイズなら一両編成を買って置いても絵になりますよ。電車の写った風景写真で気に入ったものがあれば、それを参考にしても良いと思います。始めてみようか迷っている方は、まずは、「ざっくばらんなカフェ田戸町店」に来てみてはどうでしょうか。ここで眺めるのはお金もかからないですしね(笑)。



▲カフェに常設のジオラマ

ざっくばらんなカフェ田戸町店(田戸町五丁目)は月・火・木・土の午前10時から午後4時まで開店しています

## 生涯学習の取り組み一覧を紹介しています

市では、生涯学習の取り組みの一覧を、市公式ホームページで公開しています。市の事業や市民活動、ボランティア活動などの情報を共有することで、人と人、人と活動をつなぎ、市民活動の活性化を図りたいと考えています。

皆さん、ぜひご覧ください。また、市民活動団体の皆さんは、ぜひ登録をお願いします。

ホームページアドレス <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/bunka/>

問合せ先 市役所文化スポーツグループ ☎52-1111(内線331)

